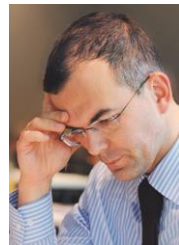


フライデー・メール

2017年6月2日



ハンス・イェルク・ナウマー
グローバル・キャピタル・マーケット&テーマ・リサーチ
グローバル・ヘッド

「心配する必要はないという根拠はありません」

株式市場における価格変動の水準を基準として見てみると、2017年の年初来5ヶ月は極めて穏やかであったといえるでしょう。ボラティリティ指数であるVIXは、程度の差はあるものの落ち着いており、ほとんど熱狂的といってよいほどの話題があったにもかかわらず、低水準に留まっています。と同時に、世界に何の心配もない、と考えるべきではないという十分な理由があります。

“資本市場に関する議論としては、特に米連邦準備制度理事会(FRB)と欧州中央銀行(ECB)の金融政策アプローチの相違に再び大きな注目が集まるでしょう。”

- 政治的リスク、特に反グローバル化のリスクが織り込まれています。反グローバル化はインフレを促し、成長に際しては障害として作用します。関係する誰にとっても利益とならない状況を生み出します。
- 英国のEU離脱交渉など欧州では政治的な話題であふれており、特にユーロ圏では事欠きません。オーストリアでは10月に前倒し総選挙が予定されています。イタリアでの前倒し総選挙の可能性も、除外することはできません。ユーログループはギリシャが7月に満期を迎える債務の借り換えを可能にするための60億ユーロを承認すべきかどうかを議論しています。今後の国際通貨基金(IMF)の支援プログラムへの関与がどのようなものになるかも注目されます。
- 資本市場に関する議論としては、特に米連邦準備制度理事会(FRB)と欧州中央銀行(ECB)の金融政策アプローチの相違に再び大きな注目が集まるでしょう。我々の期待に反して、市場は、実際に予想されるよりも米国の通貨保護主義による緩和的アプローチを想定しているようです。
- 人口動態、生産性の低成長、グローバルに見られる高水準の債務を背景に、世界の成長トレンドは低いままでしょう。

ポジティブな面としては、

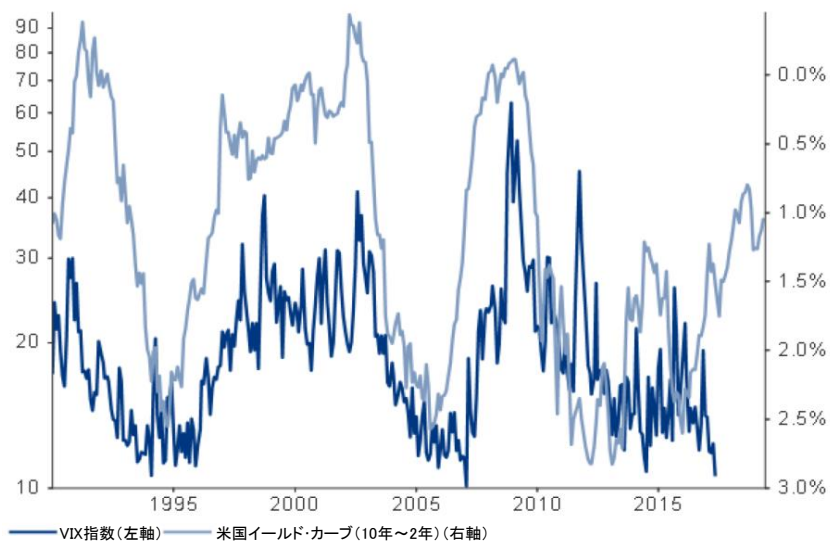
- 若干の景気減速の兆しはあるものの、世界経済は堅調に回復し続けています。
- ユーロ圏の政治的不確実性は緩和されていないものの、ここ数ヶ月の様々な選挙の後、それは非常に落ちつきを見せえています。ユーロ圏の存続を危うくした危機は回避されました。
- 前述の通り各国に相違があるにもかかわらず、全体的な金融政策は非常に緩和的なままです。

理解し、行動する

- 低成長トレンドの環境では、ポートフォリオのベータの関連性は後退し、アルファ - アクティブ運用により創出された追加リターン - の重要性が増しています。
- アナリストの企業収益に関するポジティブな予想が続いており、リフレーションの傾向と同様に株式市場に非常にポジティブなシグナルを発信しています。
- 投資家は、景気刺激策の段階的な縮小と政治的な障害の両方の観点から、ボラティリティの高まりに備えるべきです。
- 株式は当面はオーバーウェイトを続けることができますが、心配のない態度をとることを正当化する根拠はありません。
- アクティブ運用は不可欠です！それは、同一資産クラス内だけでなく、すべての資産クラス間でも必要でしょう。

注意深いままでいてください。

今週のチャート: ボラティリティは中期的には再び上昇が予想される



出所: AllianzGI Global Economics & Strategy、Datastream、2017年5月31日現在。
過去のパフォーマンスや見通しは将来の結果を保証するものではありません。

【ご留意事項】

- 本資料は、Allianz Global Investors GmbH(以下、AllianzGI GmbH)の持つ金融市場の見通し等についてアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社(以下、当社)が作成した資料です。本資料のお取り扱いには御社内限りをお願いいたします
- 本資料は、金融市場について情報を提供するものであり、AllianzGI GmbH及び当社の戦略等の勧誘を行うものではありません
- AllianzGI GmbH と当社はAllianz SEのグループ会社です
- 本資料の内容には正確を期していますが、必ずしもその完全性をAllianzGI GmbH及び当社が保証するものではありません
- 本資料には将来の市場の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における当社またはAllianzGI GmbHの見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません
- 本資料に記載されている内容は既に変更されている場合があります、また、予告なく変更される場合があります
- 最終的な投資の意思決定は、商品説明資料等をよくお読みの上、お客様ご自身の判断と責任において行ってください
- 本資料には、当社がAllianzGI GmbHから対外秘扱いで入手した情報が含まれていますので、AllianzGI GmbHまたは当社の事前の承諾なく第三者に開示すること、当該資料の一部または全部の使用、複製、転用、配布等をご遠慮ください

アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第424号

一般社団法人日本投資顧問業協会 加入

一般社団法人投資信託協会 加入